

# そよ風にのせて

令和6年1月9日 倉敷市立下津井西小学校 学校だより

## 肯定的回答A+B90点以上…◎ 令和5年度 学校評価の結果 (保護者)

R4→R5への推移10点差 ↑ ↓ A:そう思う B:どちらかというと思う C:どちらかというと思わない D:そう思わない E:分からない

R4年度	推移	R5年度	No.	項目	A		B		C		D		E		
					4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	
95	◎	95	◎	1	学校は、教育方針や学校生活の様子を、懇談や各種便り、連絡帳や電話などを使って、保護者によく伝えている。	54%	64%	41%	31%	2%	2%	2%	2%	1%	1%
90	◎	89		2	学校は、保護者や地域住民に対して、学習や行事に参加する機会を適切に設けている。	50%	53%	40%	36%	5%	7%	0%	2%	5%	2%
79	↑	89		3	子どもは、学校や学級が楽しいと言っている。	46%	53%	33%	36%	15%	7%	4%	2%	2%	2%
82		82		4	学校は、子どもの理解に努め、いじめの未然防止や早期対応に向けて努力している。	28%	38%	54%	44%	2%	4%	2%	2%	14%	12%
84		91	◎	5	学校は、子どもに学力をつけるために、分かりやすい授業に向けて努力をしている。	41%	53%	43%	38%	7%	4%	0%	0%	9%	5%
96	◎	96	◎	6	学校では、総合的な学習や生活科、放課後サポート、縦割り班活動、下っ子タイムなど特色ある学習活動が行われている。	65%	58%	31%	38%	2%	2%	0%	0%	2%	2%
75	↑	85		7	子どもは、生き生きと進んで学習に取り組んでいる。	31%	36%	44%	49%	19%	9%	2%	4%	4%	2%
90	◎	82		8	学校は、「特別の教科 道徳」の時間や学級活動、体験的な活動を通して、豊かな心をもった子どもを育てようとしている。	46%	42%	44%	40%	2%	7%	0%	0%	8%	11%
85		87		9	運動会、学芸会などの学校行事は、子どもが生き生きと参加できるよう工夫されている。	50%	60%	35%	27%	9%	11%	4%	0%	2%	2%
87		89		10	教職員は、子どもとのふれあいを大切に、いろいろな方法で子どもをよく理解しようとしている。	44%	49%	43%	40%	4%	7%	2%	0%	7%	4%
78		73		11	子どもは、「あいさつ」「くつろえ」など、基本的な生活習慣が身に付いている。	52%	42%	26%	31%	13%	20%	6%	4%	3%	3%
100	◎	91	◎	12	教室や廊下等の校内は整理整頓され、気持ちよく学べる場となっている。	63%	60%	37%	31%	0%	4%	0%	0%	0%	5%
94	◎	95	◎	13	学校は、子どもたちが安全に登下校できるよう、適切な指導をしている。	63%	53%	31%	42%	0%	4%	2%	0%	4%	1%
97	◎	95	◎	14	教職員は、職務にふさわしい服務、節度ある行動・態度がとれている。	69%	73%	28%	22%	0%	2%	0%	0%	3%	3%
87		87		15	教職員は、児童、保護者、地域住民からの相談や要望に適切に対応している。	51%	47%	36%	40%	4%	2%	0%	0%	9%	11%
94	◎	↓	82	16	学校、家庭、地域が連携し、学校支援ボランティアによる学習支援や登下校の見守りなど、地域に開かれた学校づくりが進んでいる。	63%	40%	31%	42%	0%	2%	0%	7%	6%	9%
87		82		17	教職員は、九九や筆算などの習得を図る個別指導や補充学習を行い、基礎・基本の徹底を図るようにしている。	47%	49%	40%	33%	2%	7%	3%	0%	8%	11%

## 肯定的回答A+B90点以上…◎ 令和5年度 学校生活アンケートの結果 (児童)

R4→R5への推移10点差 ↑ ↓ A:そう思う B:どちらかというと思う C:どちらかというと思わない D:そう思わない E:分からない

R4	推移	R5	No.	項目	A		B		C		D		E		
					4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	
79	↑	91	◎	1	学校の勉強は楽しいですか、よくわかりますか。	59%	53%	20%	38%	12%	3%	2%	5%	7%	1%
85		88		2	学校で勉強したことが、自分の力になっていると思いますか。	53%	64%	32%	24%	3%	5%	5%	3%	7%	4%
71	↑	84		3	家庭学習は学年の目標時間が守られていますか。	34%	72%	37%	12%	17%	9%	3%	3%	9%	4%
83		87		4	学校やクラスのきまりをよく守って生活できていますか。	49%	59%	34%	28%	8%	2%	7%	10%	2%	1%
76		81		5	クラスでは、誰とでもなかよくできていますか。	51%	52%	25%	29%	7%	14%	14%	5%	3%	0%
80	↑	92	◎	6	クラスでは安心して、楽しく過ごせていますか。	58%	71%	22%	21%	10%	5%	10%	3%	0%	0%
53	↑	65		7	自分はクラスの中で役にたっていると思えますか。	36%	34%	17%	31%	19%	17%	15%	9%	13%	9%
73	↑	87		8	自分にはよいところがあると思いますか。	53%	59%	20%	28%	5%	7%	17%	2%	5%	4%
63	↑	83		9	自分の考えや思っていることが、クラスで言えていますか。	46%	57%	17%	26%	15%	7%	14%	5%	8%	5%
80		92	◎	10	自分はいやなことや、つらいことがあってもがんばれていますか。	63%	66%	17%	26%	7%	3%	5%	2%	8%	3%
93	◎	92	◎	11	先生は、勉強をわかりやすく教えてくれていますか。	81%	78%	12%	14%	2%	5%	0%	2%	5%	1%
90	◎	93	◎	12	先生は、こままっていたら助けてくれたり、相談にのってくれたりしていますか。	78%	81%	12%	12%	2%	5%	3%	0%	5%	2%
92	◎	97	◎	13	先生は、いけないことや悪いことはきちんと注意してくれますか。	90%	88%	2%	9%	0%	3%	2%	0%	6%	0%



## 令和5年度「学校評価」「学校生活アンケート」より



いつもお世話になりありがとうございます。

保護者の皆様方にご協力をいただき、学校評価を実施いたしました。ご多用の中、ご回答をいただき、ありがとうございました。「学校評価」(保護者の方)、「学校生活アンケート」(児童)の令和4・5年度の集計結果を載せています。あわせてご覧ください。

「学校評価」については、全体的に多くの設問で肯定的な回答をいただきました。保護者の皆様が学校の取組について、ご理解くださっていることが分かるありがたい結果でした。

「学校評価」や「学校生活アンケート」の結果をもとに、今後の子どもたちのよりよい成長を願いながら、少し気になった項目について、振り返ってみたいと思います。

### 基本的な生活習慣について 「学校評価」設問11より

他の項目に比べて、昨年度と同様、肯定的な回答がやや少なくなっていました。

下津井西小学校では、今年度も、「相手を大切にした聴き方」「心を整えるくつそろえ」「人とつながるあいさつ」を全校で取り組み、運営委員会や生活委員会の呼びかけで、子どもたちが主体性をもって、がんばっています。今後も、引き続き、根気強く意識づけていくことが大切であると感じています。

きちんとあいさつをすることは、これから社会に出ていく子どもたちにとって必要なことであると考えています。また、くつをきちんと揃えることは、心を整えることにつながります。当たり前のことが当たり前にできるよう、今後も子どもたちの生活習慣づくりに、地道にしっかりと取り組んでいきます。ご家庭でも、地域でも、引き続きの声かけをお願いします。

### 自己有用感・自己肯定感・自己表現について 「学校生活アンケート」設問7・8・9より

どの項目も R4 年度に比べてポイントが上がっており、ご家庭や地域での温かい見守りや声掛け、学校教育へのご協力とご理解のおかげであると思います。

しかし、「自己有用感」については、「自己肯定感」などの設問と比較しても肯定的な回答が少なくなっています。「自己有用感」とは、集団の中で自分が役に立つ存在であると感じ取る感情です。学校としては、子どもたちが集団生活の中で人とのかかわりを広げて、共に学び、活躍できる場をもつことができるように教育課程を計画し、実践していきたいと思います。そして、子どもたち一人一人のよさを具体的にタイミングよくほめたり、互いのよさを認め合う場を設けたりすることで、「自己肯定感」とともに「自己有用感」も育んでいきたいと考えています。自分のよさに気づき、自分の大切さを知り、よりよい自分に近づこうとすることができるように、そして、お互いのよさを認め合い、それぞれが自分の持ち味を発揮しながら活躍することができるように、教職員が一丸となって取り組んでいきたいです。ご家庭での声掛けもどうぞよろしくお願いいたします。

「自己表現」については、本校の教育活動全体で児童同士が思いや考えを伝え合う場面を設けて、継続的に指導してきています。ペアやグループ、大人数の前であっても、学んだことの振り返りや感想を堂々と話したり、相手の方を向いて話を最後まで聞いたりする経験を大切にしています。これらの積み重ねが、自分も友達も大切にする態度や表現することへの自信や意欲につながっていると感じています。引き続き、力を入れていきたいと考えています。

### 学校生活について 「学校評価」設問4より 「学校生活アンケート」設問5より

子どもたちが学校で楽しく安心して過ごすことは、私たち教職員の願いです。しかし、学校生活に楽しさや安心を感じることができていない児童もいます。子どもたちの心の理解に努め、悩みや不安に寄り添いながら問題の解決に努めると共に、学校・学級がどの子にとっても居心地のよい場所となるよう、今後もよりよい人間関係作りを大切にしていきます。

### 学びに向かう姿勢について 「学校評価」設問7より 「学校生活アンケート」設問1より

学習については、児童が学習のめあてに対する見通しをはっきりとをもって、自分事として学習に臨むことができるような学習指導に努めてまいります。そして、学力向上はもちろんのこと、何のために学ぶのか、将来どのような生き方をしたいのかなど、子どもたちが自分と向き合い、自分の夢や目標についても考えることを大切にしていきたいです。

また、ICTを効果的に活用しながら、子どもたちが主体的に学び、学習の楽しさを味わえるような授業を目指して、これからも教職員の研鑽に努めていきたいと考えています。

### 家庭学習について 「学校生活アンケート」設問3より

家庭学習の習慣の定着や自主的な学びという点で課題が見られると思います。本校でも作成している「家庭学習の手引き」を活用して、より主体的に取り組むことができる家庭学習の習慣化を図っていきたいと思います。ご家庭でも、引き続き声かけをお願いします。

### 地域に開かれた学校づくりについて 「学校評価」設問16より

保護者の皆様や地域の方々の学校教育に対するご理解とご協力には、学校として、いつも感謝しています。しかし、保護者・地域・学校が共に連携した形での学校支援ボランティアについては、皆様方への学校発信が少なかったように思います。地域や保護者を交えた協議をしたり、共に学習支援や校外学習の相談をしたりするなどの取組を充実させていきたいと思います。

今年度も、保護者の皆様方には、いろいろな面で、ご理解とご協力を賜り、多くの学校行事や校外学習などの活動を、実施することができました。子どもたちの学校生活でのがんばりをより多くご覧いただく機会が増えてきたことは大変ありがたいと感じています。

今後とも、学校評価・学校生活アンケート結果をもとに、よりよい学校づくりに取り組んでまいります。令和6年度も今年度同様に、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

